

学びセンターの主な業務



1 教育方法に関する事

2 教育評価に関する事

3 教育の情報化に関する事

4 情報システムの管理運用

5 関連する他の組織との連携に関する事

3つのプロジェクト群



目的達成のために3つのプロジェクト群を推進しています

戦略 プロジェクト

実践研究支援 プロジェクト

産学官協働 プロジェクト

学部戦略に基づくプロジェクト及び次期学習指導要領等に関わるプロジェクトであり、大型研究費による推進が可能なもの

現職教員（長野県内）と学部・研究科教員との共同研究支援に関わるプロジェクト

次世代型の学びに関わって、産官学による協働での研究・開発に関わるプロジェクト



学校現場の先生方と一緒に考える
プログラミング的思考を養うための教材づくり



学校・教育委員会等と連携した
GIGAスクール構想の実現に向けたオンライン教員研修

スタッフ紹介



センター長
教授 島田 英昭
専門分野：認知心理学
教育心理学
教育工学



島田研究室サイト



准教授 森下 孟
専門分野：教育工学
教師教育



森下研究室サイト



助教 佐藤 和紀
専門分野：教育工学
情報教育
メディア教育
教育方法学



佐藤研究室サイト



特任教授 東原 義訓
専門分野：教育工学



客員教授 堀田 龍也
専門分野：教育工学
情報教育
メディア教育
ICT活用授業
校務の情報化



堀田研究室サイト



附属次世代型学び研究開発センター
(信州大学教育学部 正門左)



〒380-8544 長野県長野市西長野6-10
TEL/FAX 026-238-4242
<https://cril-shinshu-u.info/>



信州大学教育学部 附属次世代型学び 研究開発センター

Center for Research on Innovative Learning



新しい学びを 子どもたちに届けよう

本センターは、教育委員会、学校等と連携を図り、「学び」に関する理論的、実証的かつ臨床的な研究・開発を行うことで、「次世代型学び」を探求し、実践的指導力を持った教員の養成及び現職教員の研修に寄与することを目的としています。

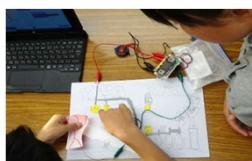
教育DX お悩み相談室



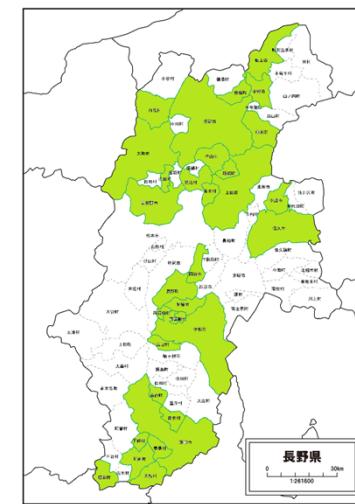
長野県内の自治体を対象に「教育の情報化」を支援しています
Webサイト <https://cril-shinshu-u.info/kyouikudx>



2017年度～2020年度実績



支援テーマ	件数
プログラミング教育に関する事項	16件
ICT活用教育の推進に関する事項	7件
ICT環境整備・調達に関する事項	4件
教育情報化ビジョン・整備計画の策定	3件
GIGAスクール	5件
遠隔合同授業に関する事項	9件
統合型校務支援システムに関する事項	1件
その他(校長研修・教員研修・講演会など)	32件
自治体数	30



これまでの協力・連携実績
2021年3月末時点

GIGAスクール県内ポータルサイト
<https://cril-shinshu-u.info/giga/>



セミナー・FDの開催

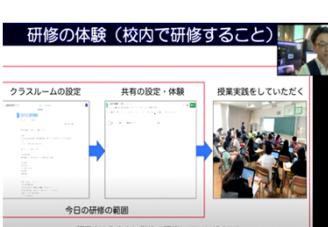


ICTの活用方法を学ぶためのセミナーを開催

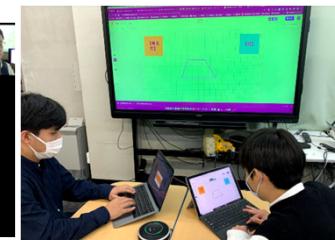
オンライン授業のためのFD



GIGAスクールの研修



ICT活用指導力育成セミナー



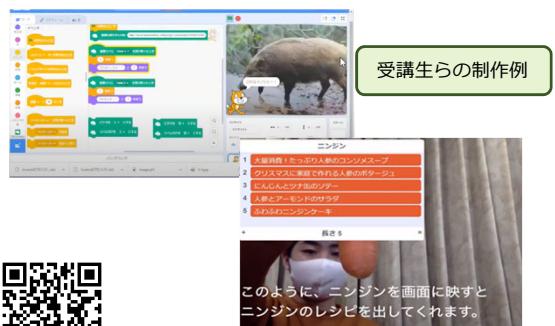
ジュニアドクター育成塾



信大教育学部を中心に、ものづくりやプログラミング、理科などが大好きな小学生・中学生を対象にした教育プログラムを実施しています



信州大学ジュニアドクター育成塾サイト
<https://cril-shinshu-u.info/jr-doc/>



受講生らの制作例
このように、ニンジンを画面に映すとニンジンのレシピを出してくれます。
野菜お勧めレシピ提示システム



実験室から中継「科学実験」

自宅でも科学実験。「色と光の化学」では、自宅でも発光実験に挑戦。また「超低温の世界」では、液体窒素を使った豪快な実験を実験室から生中継し、全員で盛り上がっています。



STEAMの学びを展開

リアル講座も開催 「スクーリング」

飯田市エスパードと信大教育学部に初めて集まり、3Dプリンタプリントなど体験。遠く離れた両会場をZoomでつなぎ、相互に交流もしています。

紀要『教育実践研究』



教育実践・研究成果を発信

『教育実践研究』サイト
<https://cril-shinshu-u.info/kiyou/sej>



教育実践活動そのものを如何にして学問と組み合わせて行くか、つまり『科学的な教育実践とは何か』という課題を解決しながら成果を上げていくという使命を帯びています

(本誌創刊号より抜粋)



2020年度「教育実践研究」論文賞新設